

R4 年度草津市障害者孤立化防止事業活動報告

部会・PJ名			報告者	大道
部会長		定めていません		
副部会長		定めていません		
参加機関 ・ 委員		NPO法人草津手をつなぐ育成会(中島氏、深尾氏、井上氏、船越氏、久間氏)、 草津市肢体不自由児者父母の会(田中氏、永地氏)、草津市精神障害者家族会ひまわりの会(吉村氏、安倍氏)、草津市社会福祉協議会、草津市民生委員児童委員協議会 立命館大学産業社会学部 田村教授、障害福祉課(早瀬氏、千代氏)、		
事務局		NPO心身連(園田氏、涌井氏、鍋山氏、大道)		
活 動 報 告				
R4 年度の ねらい		孤立が懸念される世帯への訪問活動や、生活の困りごと等を気軽に相談できる場の提供、地域において障害や障害者についての理解を促進する。		
回数	開催日時	概 要		参加
第1回	令和4年 4月28日 10時～ 12時	<p>【テーマ】 ① 令和3年度活動報告 ② 令和4年度活動内容について ③ 年間スケジュールについて</p> <p>【会 場】 草津市立障害者福祉センター</p> <p>【内 容】</p> <p>① 令和3年度サロン活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つながりサロンに参加いただいた方が、その後どこかに繋がったのか、どうなったか報告がないので分からない。 ・ふくふくサロンでは、それぞれの立場で思いや現状を話し合うことで、情報共有や相互理解のきっかけになって良かった。 <p>② 令和4年度活動内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問実施後は一カ月以内を目途に報告書を上げていき、問題に対して必要な場合は対処する。訪問員で集まって、定期的に協議できる場を設ける。 ・基幹相談支援コーディネーターに依頼し、困りごと等を気軽に相談できる場を提供する。⇒「ふくふく相談会」の開催 ・「ふくふくサロン」を開催し、障害への理解を深め、孤立化防止の啓発、相互理解の場にしたい。 <p>◇孤立化防止事業の本質の議論をもう少し踏み込んでしていく必要がある。繋がりについてどう考えるのか、どうなれば繋がったという感覚を持つのか、何が必要でどうなれば訪問を終了するのか等、訪問活動のステップを考えていくこと。それを「見える評価」として、事業が前へ進んでいるという確認ができるような評価する指標のようなものを見つけていくことが必要である。</p>		人数 18人